



初の医学部・歯学部はじめ、合格の知らせ相次ぐ!

9月後半から大学入試が始まった。生徒諸君は日頃の学習活動の成果を遺憾なく発揮し、みごと合格を勝ち取っている。

本校初となる、岩手医科大学医学部医学科への合格、さらに奥州大学歯学部の合格と、朗報が次々に舞い込んでいる。

さらに国立大学を始め、医大薬学や法政・立命館大学等へも進学を決めている。



各紙の読者欄に風穴を

鋭く社会事象に切り込み、読者の立場で意見を明確に表現する寺林沙織さん・高橋真衣さんの論評が、朝日新聞や岩手日報の「声」の欄等に紹介されている。

これも9月に開催した朝日新聞社の講師4名による出張講座で、新聞の読み方・ニュースの見方を学び、広い見識を身に付けた成果といえる。



姉妹校との関係深まる

本校の特別進学コースの修学旅行は、語学研修を兼ね、昨年まではカナダに赴いていた。本年度より姉妹都市であるアメリカ・アーカンソー州・ホットスプリング市へと変更し、姉妹校レイクサイド高校への体験通学等により緊密な友好関係を築くこととなった。

若い者同士の心の交流で、今後の国際交流の発展が楽しみ。



子どもたちに遊びを教え、触れ合いを図る

1月21日(土)花巻市生涯学園都市会館において、花巻市市民講座「新春こどものつどい」が開催された。今回、初めて高校生が準備・運営に携わることになり、地域への社会貢献を目指す本校は、生徒会執行部が参加協力した。

当日は、子どもとシニア世代も交え、大きな笑いの中、交流を深めた。これを通じてコミュニティーの世代間交流の活性化に繋がれば幸い。